



2019年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2019年5月8日

上場会社名 国際チャート株式会社

上場取引所 東

コード番号 3956 URL <http://www.kcp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中之庄 幸三

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理統括部長 (氏名) 川澄 洋一

TEL 048-728-8169

定時株主総会開催予定日 2019年6月19日

配当支払開始予定日 2019年6月20日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月19日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	4,328	5.6	97	59.0	103	68.7	89	147.9
2018年3月期	4,099	1.3	61	12.4	61	16.8	36	54.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	14.95		5.3	3.0	2.3
2018年3月期	6.03		2.2	1.8	1.5

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	3,472	1,719	49.5	286.52
2018年3月期	3,358	1,646	49.0	274.50

(参考) 自己資本 2019年3月期 1,719百万円 2018年3月期 1,646百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	177	95	17	1,012
2018年3月期	91	80	17	948

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		1.50		1.50	3.00	17	49.8	1.1
2019年3月期		1.50		1.50	3.00	17	20.1	1.1
2020年3月期(予想)		1.50		1.50	3.00		18.0	

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	6.1	60	87.3	60	92.0	50	76.2	8.33
通期	4,500	4.0	120	22.5	120	15.6	100	11.5	16.67

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	6,000,000 株	2018年3月期	6,000,000 株
期末自己株式数	2019年3月期	60 株	2018年3月期	60 株
期中平均株式数	2019年3月期	5,999,940 株	2018年3月期	5,999,940 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(持分法損益等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2018年4月1日～2019年3月31日）におけるわが国経済は、堅実な企業収益を背景に、設備投資は堅調であり、雇用・所得環境も改善し、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、中国経済の減速懸念をはじめ、海外の政治・経済情勢の不確定要因の影響から、先行き不透明な状況にあります。

このような状況下、当社は、親会社であるナカバヤシグループ各社や協力会社とのシナジーの深耕、既存設備の有効活用と高品質体制の構築、新規商材の開発など、競争力強化、コスト改善等に取り組んでおります。

この結果、当事業年度の業績につきましては、売上高は4,328百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は97百万円（前年同期比59.0%増）、経常利益は103百万円（前年同期比68.7%増）、当期純利益は89百万円（前年同期比147.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号2018年2月16日）等を当事業年度の期首から適用しており、財政状態の概況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前事業年度との比較・分析を行っております。

当事業年度末の資産につきましては、流動資産の残高は、前事業年度末に比べ96百万円増加し、1,841百万円となりました。これは、主に現金及び預金が64百万円、商品及び製品が28百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べ17百万円増加し、1,631百万円となりました。これは、主に有形固定資産が16百万円増加したことなどによるものであります。

負債につきましては、流動負債の残高は、前事業年度末に比べ86百万円増加し、1,093百万円となりました。これは、主に買掛金が95百万円、設備関係支払手形が37百万円増加したこと、支払手形が38百万円、未払金が20百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債の残高は、前事業年度末に比べ45百万円減少し、659百万円となりました。これは、主に退職給付引当金が46百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ72百万円増加し、1,719百万円となりました。これは、主に当期純利益の計上による利益剰余金が89百万円増加したこと、配当金の支払により17百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は49.5%（前事業年度末は49.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動の結果得られた資金は、177百万円（前年同期比93.8%増）となりました。これは、主に増加要因として税引前当期純利益の計上103百万円、減価償却費の計上91百万円、仕入債務の増加57百万円、減少要因として退職給付引当金の減少46百万円、棚卸資産の増加37百万円等によるものです。

投資活動に使用した資金は、95百万円（前年同期比19.6%増）となりました。これは、主に生産設備増強のための有形固定資産の取得等によるものです。

これにより営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローを減算したフリーキャッシュ・フローは81百万円（前年同期は11百万円）となりました。

財務活動により使用した資金は、17百万円（前年同期比0.0%増）となりました。これは、配当金の支払額17百万円によるものです。

この結果、当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ64百万円増加し、当事業年度末には1,012百万円となりました。

	第56期 2015年3月期	第57期 2016年3月期	第58期 2017年3月期	第59期 2018年3月期	第60期 2019年3月期
自己資本比率(%)	44.7	46.1	47.2	49.0	49.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	52.6	44.6	49.1	61.4	63.6
債務償還年数(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	—

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しています。

※営業キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましても、米国の通商政策問題、中国経済の減速、EU離脱リスクなどの不確実性が懸念され、わが国経済の先行きは依然として不透明な状況で推移していくものと思われます。

このような状況下、当社は、引き続きナカバヤシグループ各社や協力会社とのシナジーの深耕、設備投資による内製化の推進、新規商材と新規ビジネスの開発など、経営の効率化、業績の向上・拡大に取り組んでまいります。

次期の業績につきましては、上記施策等を踏まえ、売上高4,500百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益120百万円（前年同期比22.5%増）、経常利益120百万円（前年同期比15.6%増）、当期純利益は100百万円（前年同期比11.5%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（1963年大蔵省令第59号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	948,334	1,012,843
受取手形	72,855	67,603
売掛金	529,656	536,526
商品及び製品	103,883	132,171
仕掛品	6,571	13,201
原材料	59,143	62,138
前払費用	6,772	4,503
その他	17,774	12,177
貸倒引当金	△8	—
流動資産合計	1,744,985	1,841,165
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,613,103	1,518,439
減価償却累計額	△1,204,994	△1,126,723
建物(純額)	408,109	391,715
構築物	118,338	124,538
減価償却累計額	△94,584	△96,399
構築物(純額)	23,753	28,138
機械及び装置	1,835,350	1,839,776
減価償却累計額	△1,653,177	△1,678,314
機械及び装置(純額)	182,173	161,461
車両運搬具	4,115	4,115
減価償却累計額	△4,115	△4,115
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	294,127	309,941
減価償却累計額	△268,440	△250,793
工具、器具及び備品(純額)	25,687	59,147
土地	881,366	881,366
建設仮勘定	36,950	52,700
有形固定資産合計	1,558,039	1,574,530
無形固定資産		
ソフトウェア	16,851	12,524
その他	2,569	6,141
無形固定資産合計	19,421	18,665
投資その他の資産		
投資有価証券	36,177	38,178
破産更生債権等	69	32
その他	256	332
貸倒引当金	△69	△32
投資その他の資産合計	36,433	38,511
固定資産合計	1,613,893	1,631,706
資産合計	3,358,878	3,472,871

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	578,518	540,219
買掛金	272,014	367,797
未払金	71,456	51,083
未払費用	38,255	36,364
未払法人税等	4,634	17,934
預り金	13,920	9,568
賞与引当金	22,158	27,164
受注損失引当金	502	239
設備関係支払手形	1,987	39,296
その他	3,499	4,171
流動負債合計	1,006,947	1,093,840
固定負債		
繰延税金負債	181,775	185,596
退職給付引当金	487,258	440,936
資産除去債務	1,846	885
その他	34,080	32,530
固定負債合計	704,960	659,948
負債合計	1,711,908	1,753,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	376,800	376,800
資本剰余金		
資本準備金	195,260	195,260
資本剰余金合計	195,260	195,260
利益剰余金		
利益準備金	21,920	21,920
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	505,092	502,818
繰越利益剰余金	536,063	610,012
利益剰余金合計	1,063,075	1,134,750
自己株式	△29	△29
株主資本合計	1,635,106	1,706,780
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,864	12,302
評価・換算差額等合計	11,864	12,302
純資産合計	1,646,970	1,719,083
負債純資産合計	3,358,878	3,472,871

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	4,099,902	4,328,264
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	89,769	103,883
当期製品製造原価	2,069,157	2,079,894
当期商品仕入高	1,193,312	1,458,339
合計	3,352,239	3,642,117
商品及び製品期末たな卸高	103,883	132,171
売上原価合計	3,248,356	3,509,945
売上総利益	851,546	818,318
販売費及び一般管理費	789,961	720,383
営業利益	61,585	97,934
営業外収益		
受取利息	448	1,313
受取配当金	656	740
受取手数料	767	672
為替差益	—	807
受取賃貸料	1,044	—
助成金収入	1,161	1,350
保険解約返戻金	—	1,480
雑収入	306	754
営業外収益合計	4,384	7,119
営業外費用		
固定資産処分損	2,526	514
為替差損	1,337	—
雑損失	568	729
営業外費用合計	4,432	1,244
経常利益	61,538	103,809
特別損失		
公開買付対応費用	12,535	—
特別損失合計	12,535	—
税引前当期純利益	49,002	103,809
法人税、住民税及び事業税	1,362	11,790
法人税等調整額	11,461	2,344
法人税等合計	12,823	14,134
当期純利益	36,178	89,674

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産圧縮 積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	376,800	195,260	195,260	21,920	507,508	515,468	1,044,896
当期変動額							
固定資産圧縮積立金の 取崩					△2,416	2,416	—
剰余金の配当						△17,999	△17,999
当期純利益						36,178	36,178
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△2,416	20,595	18,179
当期末残高	376,800	195,260	195,260	21,920	505,092	536,063	1,063,075

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△29	1,616,927	5,003	5,003	1,621,930
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の 取崩		—			—
剰余金の配当		△17,999			△17,999
当期純利益		36,178			36,178
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			6,861	6,861	6,861
当期変動額合計	—	18,179	6,861	6,861	25,040
当期末残高	△29	1,635,106	11,864	11,864	1,646,970

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産圧縮 積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	376,800	195,260	195,260	21,920	505,092	536,063	1,063,075
当期変動額							
固定資産圧縮積立金の 取崩					△2,274	2,274	—
剰余金の配当						△17,999	△17,999
当期純利益						89,674	89,674
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△2,274	73,948	71,674
当期末残高	376,800	195,260	195,260	21,920	502,818	610,012	1,134,750

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△29	1,635,106	11,864	11,864	1,646,970
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の 取崩		—			—
剰余金の配当		△17,999			△17,999
当期純利益		89,674			89,674
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			437	437	437
当期変動額合計	—	71,674	437	437	72,112
当期末残高	△29	1,706,780	12,302	12,302	1,719,083

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	49,002	103,809
減価償却費	77,964	91,164
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△663	△45
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,848	5,006
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,474	—
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△193	△263
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△79,750	△46,321
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△23,950	—
受取利息及び受取配当金	△1,104	△2,054
固定資産処分損益 (△は益)	2,526	367
為替差損益 (△は益)	729	△692
売上債権等の増減額 (△は増加)	32,640	△907
たな卸資産の増減額 (△は増加)	8,334	△37,913
未収入金の増減額 (△は増加)	62,942	1,067
仕入債務の増減額 (△は減少)	△18,859	57,483
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,204	5,161
その他	18,932	△4,946
小計	101,024	170,914
利息及び配当金の受取額	1,104	2,054
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△10,471	4,694
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,658	177,663
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△74,168	△87,328
無形固定資産の取得による支出	△3,483	△7,352
投資有価証券の取得による支出	△235	△86
関係会社貸付けによる支出	△600,000	△600,000
関係会社貸付金の回収による収入	600,000	600,000
資産除去債務の履行による支出	—	△1,000
その他	△2,316	△120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△80,203	△95,887
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△17,961	△17,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,961	△17,960
現金及び現金同等物に係る換算差額	△729	692
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,236	64,508
現金及び現金同等物の期首残高	955,570	948,334
現金及び現金同等物の期末残高	948,334	1,012,843

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前事業年度(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

前事業年度(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

関連会社が存在しないため該当事項はありません。

当事業年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

関連会社が存在しないため該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	274円50銭	286円52銭
1株当たり当期純利益金額	6円03銭	14円95銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益金額(千円)	36,178	89,674
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	36,178	89,674
期中平均株式数(千株)	5,999	5,999

(重要な後発事象)

該当事項はありません。